

担当機関名: Nakashima Koya Clinic/Dr.Koya Nakashima

被験者名: Taro Nakagawa

受入番号: 201207880

AMB ID: 72232

年齢: 56.8

性別: M

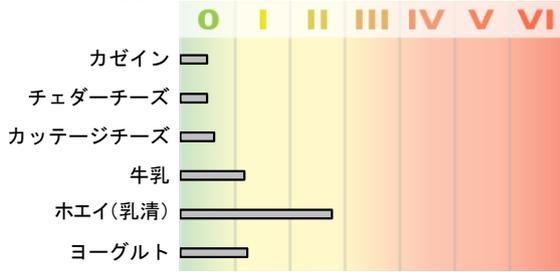
採血日: 3-Feb-2012

検体受領日: 9-Feb-2012

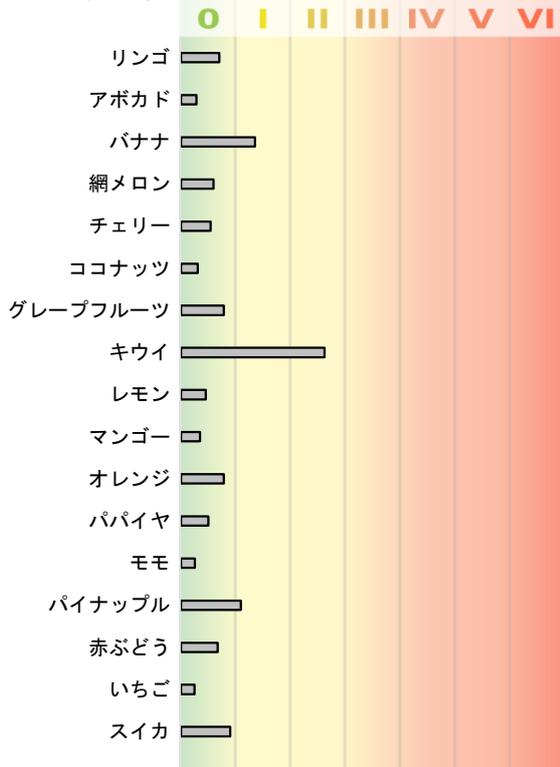
検査完了日: 16-Feb-2012

IgA 遅延型アレルギー
IgG 遅延型アレルギー
IgE 即時型アレルギー

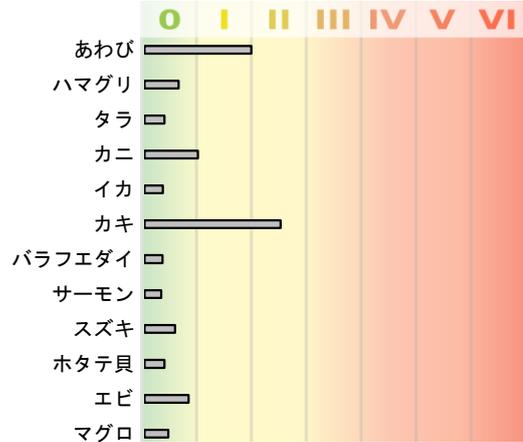
乳製品



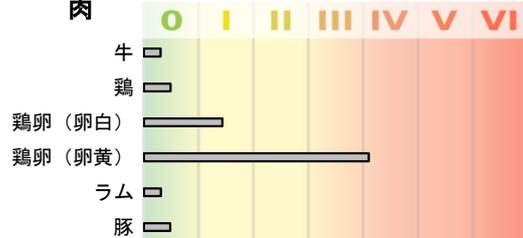
フルーツ



シーフード



肉



スパイス



■この検査はアナフィラクシーを特定するものではありません。IgE抗体反応が低い場合でも、アナフィラクシーを起こす可能性のある食物の場合には2度目の曝露によって死亡につながる恐れがあります。
 ■この検査は診断を目的とするものではありません。また、医療関係者の指導および治療に代わるものではありません。
 ■USバイオテック研究所の特許ELISA分析はIgG(下位分類 1, 2, 3, 4)抗体およびIgE抗体の半定量的検査です。
 ■「無反応」から「高反応」までの区分は分光光度分析によって判定され、IgG抗体、または、IgE抗体、または、IgG/IgE両方の抗体のレベルを表しています。
 ■USバイオテック研究所は、この検査の性能・特性を開発し決定しています。この検査はFDAの審査を得たものではありません。
 ■IgG抗体は遅延型の過敏反応に関連し得るものであり、IgE抗体は即時型の過敏反応に関連し得るものです。

担当機関名: Nakashima Koya Clinic/Dr.Koya Nakashima

被験者名: Taro Nakagawa

受入番号: 201207880

年齢: 56.8

性別: M

採血日: 3-Feb-2012

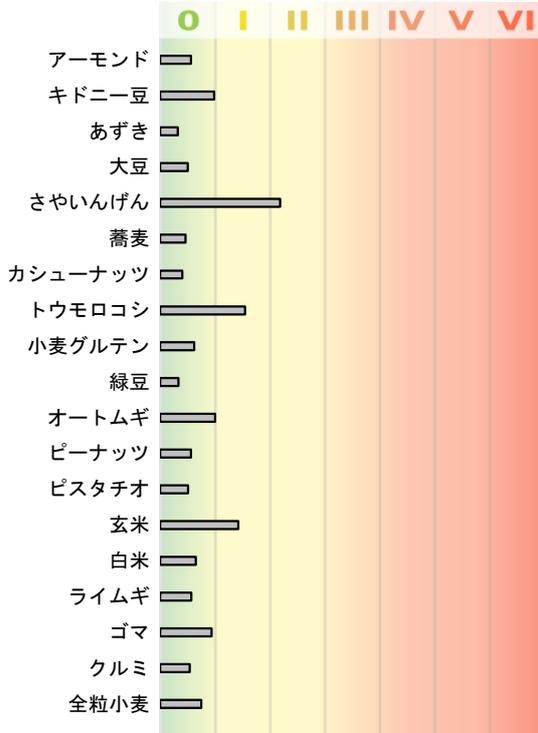
AMB ID : 72232

検体受領日: 9-Feb-2012

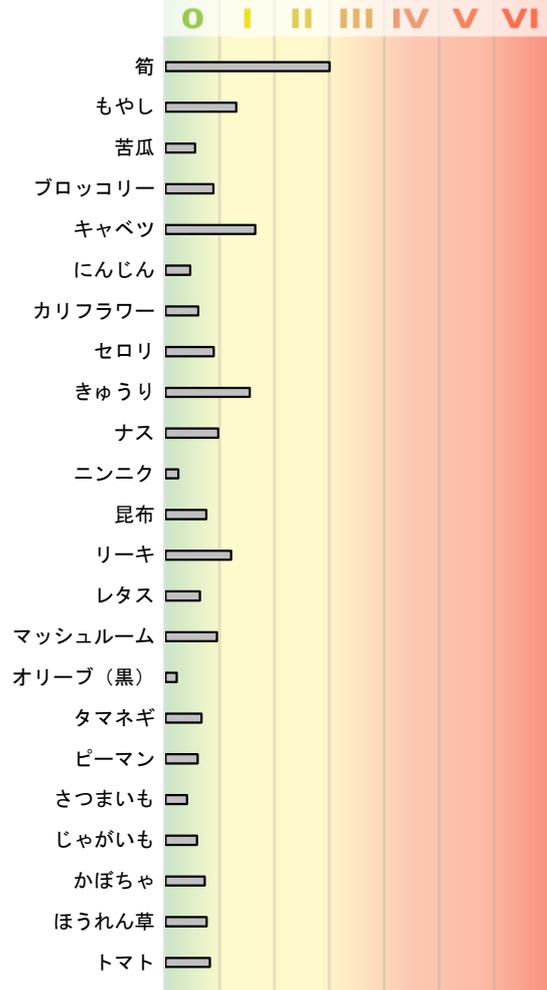
検査完了日: 16-Feb-2012

IgA 遅延型アレルギー
IgG 遅延型アレルギー
IgE 即時型アレルギー

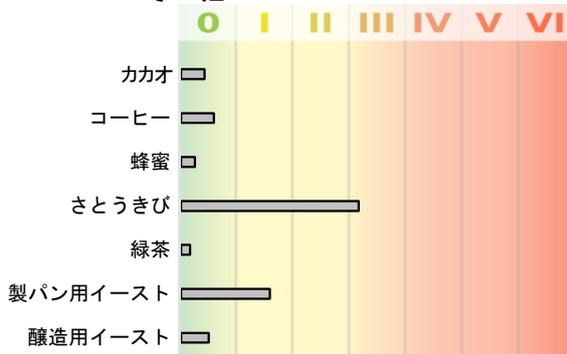
ナッツ・穀物



野菜



その他



■この検査はアナフィラクシーを特定するものではありません。IgE抗体反応が低い場合でも、アナフィラクシーを起こす可能性のある食物の場合には2度目の曝露によって死亡につながる恐れがあります。

■この検査は診断を目的とするものではありません。また、医療関係者の指導および治療に代わるものでもありません。

■USバイオテック研究所の特許ELISA分析はIgG(下位分類 1, 2, 3, 4)抗体およびIgE抗体の半定量的検査です。

■「無反応」から「高反応」までの区分は分光光度分析によって判定され、IgG抗体、または、IgE抗体、または、IgG/IgE両方の抗体のレベルを表しています。

■USバイオテック研究所は、この検査の性能・特性を開発し決定しています。この検査はFDAの審査を得たものではありません。

■IgG抗体は遅延型の過敏反応に関連し得るものであり、IgE抗体は即時型の過敏反応に関連し得るものです。